

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

コード	名 称		コード	名 称	
事業名	416	保育所通園バス運転管理運営経費	会計	01	一般会計
基本施策	8	子どもを産み育てやすい環境をつくる	款	03	民生費
			項	04	児童福祉費
			目	01	児童福祉総務費
担当部課名	健康福祉部 少子化対策課		細目	101	児童福祉一般事業経費
作成者氏名	楨田 ちえみ	連絡先	22-9658	細々目	04
					保育園通園バス運転管理運営経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	神戸保育所へ通所する神戸地区内の子ども	保育所へ通所する時の手段として公共交通機関がない地域の子どもたちが安心して通所できる。
本年度事業内容	神戸保育所通園自動車の運行を行う。	
	平成 年度	終了年度
	平成 年度	根拠法令・要綱等

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	1,196	1,180	2,146
委託料	1,008	1,008	1,974
報酬・共済費			
その他	188	172	172
合計(A+B)	1,916	1,900	2,866
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	1,916	1,900	2,866
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
利用延人数	人	13	19	19			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
対象児童の利用比率(利用者数/対象児童数)	対象地域からの児童数を分母とし、利用者数を分子とする対象児童利用率を指標としました。	%	25 目標 ( )	35	35
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

旧上野市に神戸地区3ヶ所あった保育所統合のため、現在ある場所への通園について公共交通機関がないことから運行を行っている。
--

評価	必要性	4	公共交通機関のない地域であり、こどもの安全を確保することが必要と考えますので今後も実施します。	総合評価
	有効性	4		A
	達成度	3		
	効率性	3		